

令和4年度後期 豊富小学校グランドデザイン

豊富町立豊富小学校

生きる力の育成

北海道教育の基本理念

宗谷管内教育推進の重点

豊富町教育推進の重点

【児童の状況】

- 素晴らしい自然環境の下、素直に明るく育っている。
- 算数科の学習内容の定着に課題がある。
- 体を動かすことが好きな児童が多い。
- 特別な支援(合理的配慮)を要する児童への指導・支援の充実を図る必要がある。

【保護者・地域社会の思い】

- 小学校の学習内容を確実に理解してほしい。
- 人の気持ちがわかり、誰とも関わられるようになってほしい。
- 健康・安全に気を付けながら、多様な体験をしてほしい。
- 自然や郷土を愛する人になってほしい。
- 多少の困難にも打ち勝っていける態度を育ててほしい。

【教育目標】

- 自立 ~ 学校での学びを生活に生かすことができ、主体的に物事に取り組む(児童)
- 共生 ~ 自分の考えを適切に伝えることや、相手の考えを聞き共感することができる(児童)
- 創造 ~ 自分の周りの身近な世界をよりよくしようと自ら考え、行動することができる(児童)

【学校経営の方針】

- 個々の職員の主体的な学校経営への参画を通して重点目標の達成(学校課題の解決)を目指す。
- 学習指導要領に基づいた授業づくりを進めながら、社会に開かれた教育課程の実現を図る。次年度に向けては児童にとって「個別最適な学び」「協働的な学び」の場が保障される教育課程の編成を図る。= 児童主体の学びへの移行
- 学校の現状に関する発信・受信・協議の場づくりに努め、適正な校務の遂行を通して、保護者・地域住民から信頼される学校づくりを進める。

【重点目標】

- 「自立」に関して→「先を見通し、主体的に物事に取り組むことができる力の育成」
- 「共生」に関して→「発達段階に応じた望ましいコミュニケーションを取ることができる力の育成」
- 「創造」に関して→「自ら考え、自分の周りの世界をよりよくしようと行動することができる力の育成」

【確かな学力を育む授業・活動づくり】	【他者と適切に関わる力を育む生徒指導・特別支援教育の充実】	【望ましい学校・家庭生活の確立】	【信頼され地域とともにある学校づくり】
<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な内容を確実に習得し、主体的・対話的で深い学びを実現させる学びの場づくり ○ 全児童が 45 分間の授業に主体的に参加し、自らの力を高めることができる「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現=先行実践の追試 ○ 既習内容や授業の中で定着が不十分なところを、繰り返し復習・確認することができる仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達段階に応じたコミュニケーション能力・表現力を育む学習活動や体験的な活動の充実=教育課程の工夫・改善 ○ 各児童の身に付けるべき力を最大限引き上げるための特別支援学級担当教諭や交流学級担任がチームで児童を指導する体制づくり ○ 児童同士が自らよりよく生きようとする気持ちをもたせるための全教育活動を通じた指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 落ち着いた学校生活を送らせるための家庭と足並みをそろえた児童個々への働きかけ並びに計画的な集団づくり ○ 発達段階に応じて自分の健康や安全についてよりよい行動を取ることができる力の育成 ○ 節やイベントごとの目標を達成させるための児童一人一人や学級集団への指導の工夫・充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校評価や各種検査・テストの結果分析を経て3週間以内に改善の取組が始まる協働体制の構築 ○ 地域環境を生かした特色ある教育活動の展開及び(地域学校協働本部を通じた)地域の教育力の活用 ○ (働き方改革)町アクションプランを達成するためのコアチームを中心とした業務改善の推進
<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 通常の学習を行っている児童については、単元テストで正答率 8 割以上を、CRT 学力検査で正答率 7 割以上を取得させる。 ○ 国語の勉強がよくわかる。算数の勉強がよくわかる。(児童評価 R4 目標 3.5 結果 3.3) ○ 加配事業を通して学習指導要領の趣旨に基づく授業づくりを日常的に進めることができている。(教職員評価 R4 目標 3.2 結果 2.9) 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教員は、児童一人一人の特性に応じた授業・活動を ICT 機器を有効活用しながら組み立てている。(保護者評価 R4 目標 3.2 結果 3.2) ○ 授業づくりや特別活動の充実を通して自治力の向上や望ましい集団づくりが進んだ。(教職員評価 R4 目標 3.0 結果 2.7) ○ 他者を尊重し、学校生活を送ることができた。(3 年以上児童評価新設 R4 目標 3.0 結果 3.3) 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康・安全に自分で注意しながら学校内外での生活を送っている。(児童評価 R4 目標 3.4 結果 3.3) ○ 学校は児童の学習環境をよく整え、児童の安心・安全の確保に努めている。(保護者評価 R4 目標 3.4 結果 3.3) ○ 授業づくりや特別活動の充実を通して自治力の向上や望ましい集団づくりが進んだ。(教職員評価 R4 目標 3.0 結果 2.7) 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 円滑な決定を経て効果的・効率的な施策が PDCA サイクルに基づき実施されている。(教職員評価 R4 目標 3.0 結果 2.7) ○ 多様な体験的学習を通して児童の思考力・表現力等が育成されている。(保護者評価 R4 目標 3.0 結果 2.8) ○ 企画・設定した施策の確実な実施を通じた町アクションプランの達成(年間時間外在校等時間 360 時間以内を全員が達成)

北海道が目指す教育の基本理念	宗谷管内公立学校が取り組む重点	豊富町学校教育推進の重点
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自立～ 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む ○ 共生～ ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資質・能力を確実に育成する学力保障 ・資質・能力を育成する授業改革 ・資質・能力を育成するための教育課程の編成・実施・検証・改善を進める学校経営の充実 ・資質・能力の育成状況を把握する検証改善サイクルの徹底 ・資質・能力を育成する授業を推進するための働き方改革の徹底 ・小中高それぞれの校種における学習内容の定着を図るとともに、小中高の連続性・継続性を踏まえた学力保障の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会で生きる確かな学力、資質・能力の育成 ○ 主体的に考え判断する豊かな心の育成 ○ 人生の基盤となる健やかな体の育成